

平成22年度一般会計当初予算説明資料

森林・林業総室(内線:7306)  
(単位:千円)

2目 林業振興費

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
全国植樹祭準備事業	6,537	0	6,537				6,537	
トータルコスト	10,571千円(前年度 0千円)[正職員:0.5人]							
主な業務	全国植樹祭鳥取県実行委員会(仮称)を組織し運営する							
工程表の政策目標(指標)	—							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

「第64回(平成25年度)全国植樹祭鳥取県実行委員会(仮称)」を組織し、実行委員会の運営を行う。

2 主な事業内容

(1) 実行委員会の運営(負担金) 5,295千円

- 実行委員会委員(40名程度)による会合を3回開催。開催地や基本構想を決定
- 専門委員(各10名程度)による会合を各3回開催。基本構想案・植樹樹木案を検討

区分	時期	22年						
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
実行委員会	設立 開催候補地決定			基本構想案 中間検討	※	開催地 正式決定		基本構想 決定
基本構想案 検討委員会			検討			検討		決定
植栽樹木案 検討委員会				検討		検討		決定

※ (社)国土緑化推進機構総会での全国植樹祭の鳥取県開催決定(22年8月予定)

○「第31回全国豊かな海づくり大会鳥取大会」と共用できる木製ベンチ等製作

(2) 先催県調査を実施(県実施) 1,242千円

※ 大会開催までの全体スケジュール案(H22~25)

年度	国機関との調整	県のスケジュール
22	開催決定(8月)	実行委員会の立ち上げ(5月) 開催地決定・基本構想決定
23	基本計画決定	事業計画の策定
24	開催日決定 事業計画決定	実施計画承認
25	総合リハーサル(4~5月)・式典開催(6月)	

3 これまでの取組状況、改善点

(1) これまで、全国植樹祭鳥取県準備委員会を立ち上げ、大会開催候補地及び基本構想素案を決定するための検討を重ねてきている。

- ・平成21年8月20日: 準備委員会発足
- ・平成21年11月5日: 第2回準備委員会開催。開催候補地(6カ所)について適否を検討
- ・平成21年12月22日: 第3回準備委員会開催。開催候補地を3カ所に絞り込み。基本構想素案を検討
- ・平成22年3月下旬: 第4回準備委員会開催。開催候補地及び基本構想素案を決定(予定)

(2) 今後、実行委員会の設立・運営を行い、環境保全に関する国民的関心の高まりと共に、全国植樹祭の鳥取県開催のアピールや実行委員会での議論をオープンにしなが、基本構想の策定等に取り組んでいく。